



虎の巻  
その1

# 「電話で犯人と話さない」ために 始めよう！ 家の電話にひと工夫

自動通話録音機を取り付ける ～貸し出しや購入費用の補助も～

有効度 ★★★★★

お手軽度 ★★★

85%が  
効果を実感

- ・「特殊詐欺防止のために会話を録音する」というメッセージを流した後に着信音を鳴らし、通話内容を記録する装置です
- ・市販の電話機にも、同じ機能が付いているものがあります

※県警察や一部の市町村では、装置の貸し出しや電話機購入費の補助をしています

問い合わせ先 住所地を所管する警察署、市役所・町村役場



県警察が貸し出している、特殊詐欺対策電話装置（右）

いつも留守番電話に設定しておく

有効度 ★★★

お手軽度 ★★★★★

- ・家にいる時も設定しておき、相手を確認してから電話に出ましょう
- ・友人や別居の家族などには、留守番電話に設定していることを伝えておきましょう
- ・発信元の電話番号が表示されるサービスを利用するのも有効です



## 虎の巻 その2 怪しい電話を受けてしまったら… 「家族の絆」で被害防止

日頃から家族でコミュニケーションを図り、「家族の絆」作戦で被害を防止しましょう。



合言葉を決めていない場合は、家族やペットの名前など家族しか分からないことを知っているか確かめましょう。質問に答えられず「信じていないの？」などごまかそうとしたら、詐欺を疑いましょう

**「変だな」と思ったら迷わず相談！**  
はがきや電子メールを使った詐欺にも対応。  
年中無休・24時間受け付け・無料

**群馬県警察**  
**振り込め詐欺被害防止ホットライン**

**☎ 027-224-5454**

県警察のマスコット「上州くん」

### 怪しい電話は無視！ 出る電話を選びましょう

県警察本部生活安全企画課  
特殊詐欺抑止対策室室長補佐

たむらたか  
田村孝枝さん



オレオレ詐欺や還付金等詐欺のほとんどは、家の固定電話にかかってくる電話から始まります。犯人グループは対応マニュアルを作って訓練しているため、初めて電話を受けた人が詐欺だと見破るのは簡単ではありません。

かかってきた電話の相手を確認するためには、留守番電話の活用が効果的です。相手を確認してから必要な電話だけに出ることを徹底してください。いつも留守番電話に設定しておくことに抵抗がある人は、身近な人に留守番電話に設定していることをあらかじめ伝えておくとよいと思います。

特殊詐欺の被害防止には「家族の絆」作戦も有効です。普段から電話でお金の話をしないと決めておくことに加え、家族の仕事内容なども把握しておくこと、詐欺の電話があったときに、おかしいと気付くきっかけになります。家族に相談できないときは、「振り込め詐欺被害防止ホットライン」などの窓口にご相談ください。

**親子で 読んで効く「詐欺に効く薬」**

詐欺という「毒」には「読」をもって制す！  
特殊詐欺の被害に遭わないための対策をコンパクトにまとめています。「振り込め詐欺被害危険度チェック」も付いています。

※県警察ホームページ (<https://www.police.pref.gunma.jp/seianbu/01seiki/furikome/top.html>) から入手できます

問い合わせ先 県警察本部生活安全企画課 (☎下記)

☎027(224)5454

**仲間です 詐欺電話を体験！「体験実践型研修」**

詐欺の電話を体験し、断り方などの対応を学ぶ研修です。

対象 県内に在住、在勤する人  
※おおむね10人以上で申し込んでください

費用 無料 ※会場費などは開催団体が負担

申込期限 開催希望日の1カ月前

申し込み方法 所定の申込書

申込書入手先 県ホームページ (<https://www.pref.gunma.jp/05/c0900423.html>)

問い合わせ先 県庁消費生活課 (☎下記)

問い合わせ先 県警察本部生活安全企画課 ☎027-243-0110 内線3251  
県庁消費生活課 ☎027-226-2356